

7. 貨幣(3)

貨幣の機能への補足: その2

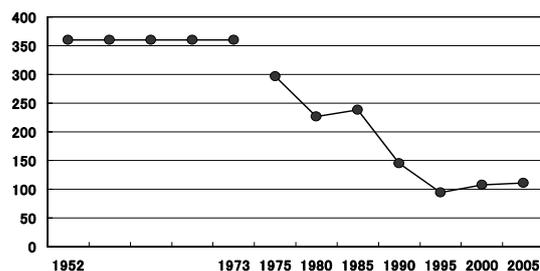
今回の課題

- 外国為替とは何かを明らかにする。
- 変動相場制のもとでの為替レートの変動の基礎を明らかにする。

今回の目次

- 国際通貨

1ドル = ? 円の比率



日銀の統計より

国際取引の三つのタイプ

1. 貿易取引
 - 通常の財貨の輸出入
2. 貿易外取引
 - サービスの取引(旅行・運輸など)
3. 資本取引
 - 海外現地法人への出資, 外国企業の買収, 外国株式の購入など

国際取引のポイントとは?

- 取引主体の間で使っている国内通貨が違う
- 異なる国内通貨を交換しなければならない
- 交換するためには, 交換比率が決まっていなければならない

円高、円安とは？

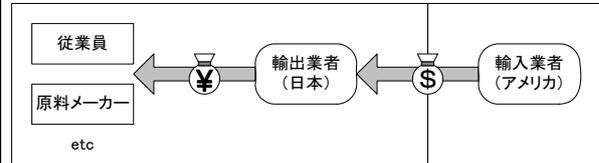
- 外貨(特にアメリカのドル)と円との交換比率の変動

$$1 \text{ ドル} = x \text{ 円}$$

すなわち、

$$1 \text{ 円} = \frac{1}{x} \text{ ドル}$$

日本企業が輸出すると...



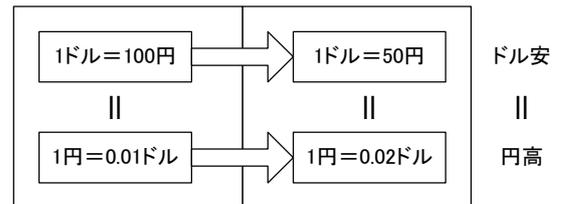
日本の輸出業者は

- 代金をドルで受け取る
- しかし、原料の代金とか従業員の給料とかをドルで支払うわけにはいかない

輸出の効果は？

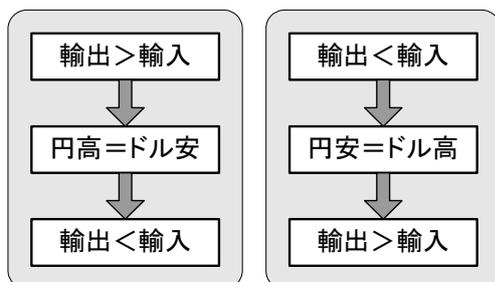
- 日本の輸出業者は
 - ドルを手放して(ドル供給の増大)
 - 円を手に入れようとする(円需要の増大)
- ↓ したがって
- ほんの少しだけ
 - 円の交換比率が高くなる(円高)
 - ドルの交換比率が低くなる(ドル安)

2倍に円高になると...



- 輸出業者は、100円の商品を、
 - これまで1ドルで輸出
 - これからは2ドルで輸出
- ↓ したがって
- 輸出は困難に

交換比率の変化



現在の国際取引の実際は？

- 国際取引でも信用売買
- 外国為替をもちいる
- 外国為替取引を通じて、外国為替が国内通貨に変換される
- 通貨の交換比率は外国為替相場
- 通貨を交換する市場は外国為替市場

外国為替制度

- **変動相場制**
 - 自国通貨と外国通貨との交換比率が市場を通じて変動
- **固定相場制**
 - 自国通貨と外国通貨との交換比率が変動せずに固定
 - つまり市場を通じて変動するわけではない

相場制度と通貨制度

- 金本位制は必ず固定相場制
- 管理通貨制は固定相場制でも変動相場制でも OK

